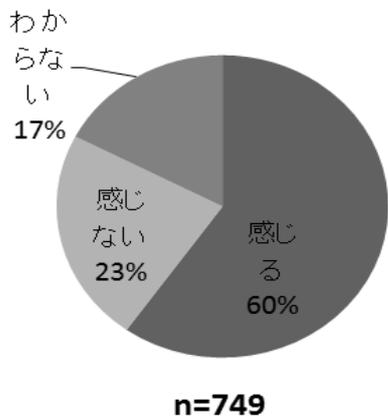


平成25年度「家庭教育支援等に関する調査」【教員用】集計結果

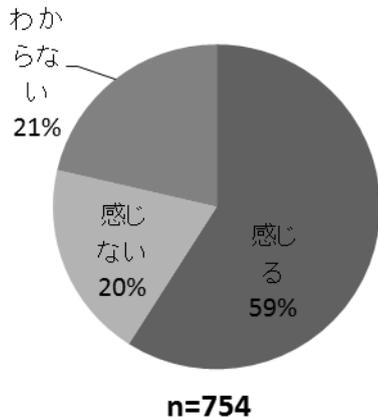
◇有効回答数：787（※グラフの<n=>は設問ごとの有効回答数）

問1 あなたは受け持っている児童の保護者の意識を、どのように感じていますか。

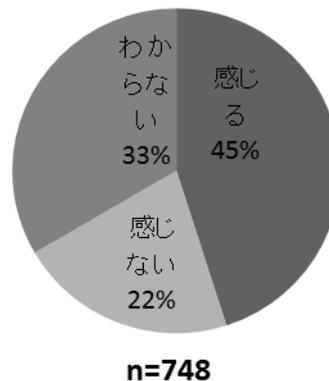
a) 子どもの教育に関する悩みや不安、孤立感がある



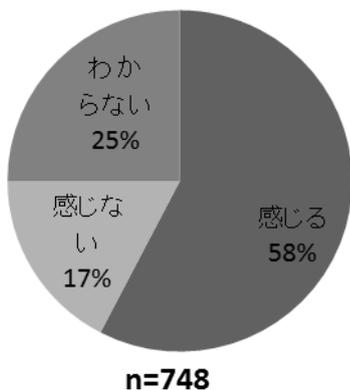
b) 子どもの教育に関する知識や意欲が高い



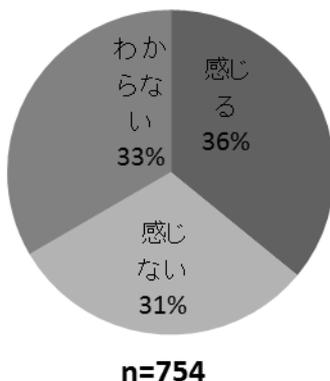
c) 家族で協力しながら子どもの教育ができている



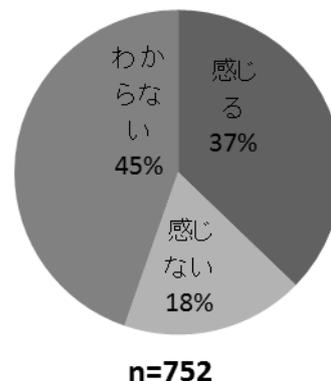
d) 学校と協力しながら子どもの教育ができている



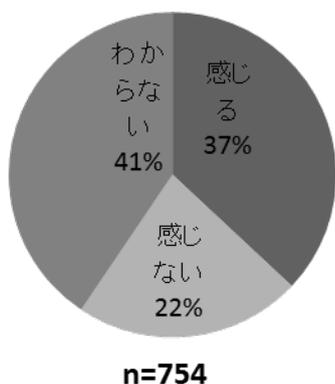
e) 地域とつながりながら子どもの教育ができている



f) 子どもの教育に関して必要な情報を入手できている



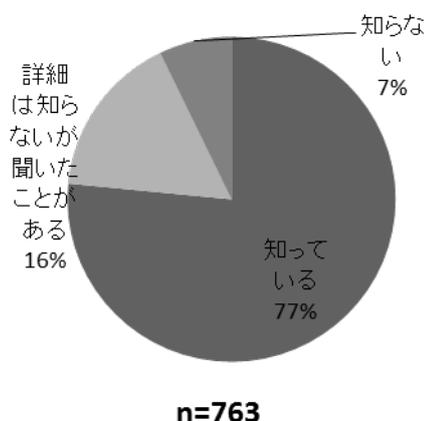
g) 子どもの教育に関して身近な相手と相談できている



a の回答をみると教員の見方と保護者の感じ方に大きなギャップがみられる。教員は、家庭教育に対する物足りなさがあるのではないか。

f の「必要な情報が入手できている」かが『わからない』と回答した教員が 45%いる。少なくとも年に数回行われる保護者会や個人面談、あるいは家庭訪問等で、直接教育情報を親に提示することはできるし、毎月発行している学校だより、学年だより、保健・給食だより等でも同様である。

問2 あなたは、自校で家庭教育学級が開催されていることを知っていますか

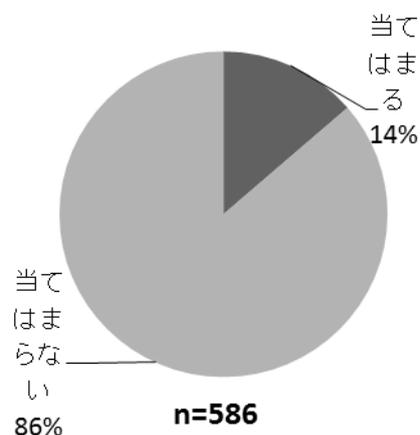
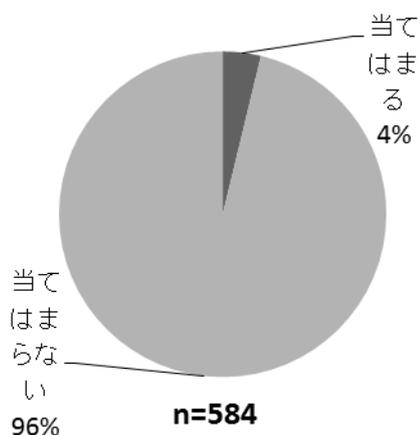
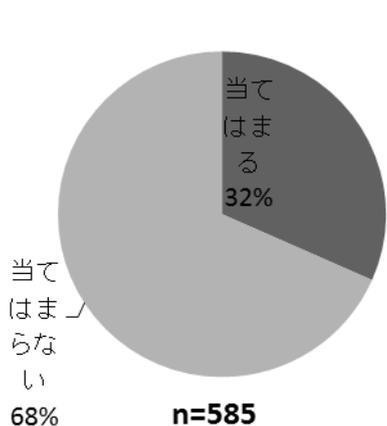


問3 問2で「知っている」と回答した方は、保護者への家庭教育学級の周知はどのようにしていますか。次の当てはまる項目すべてに☑をつけてください。

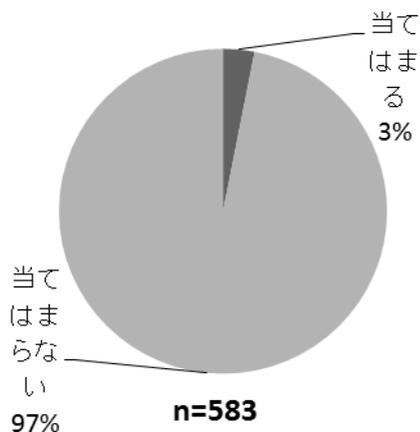
a) 入学式・入学説明会

b) 授業参観

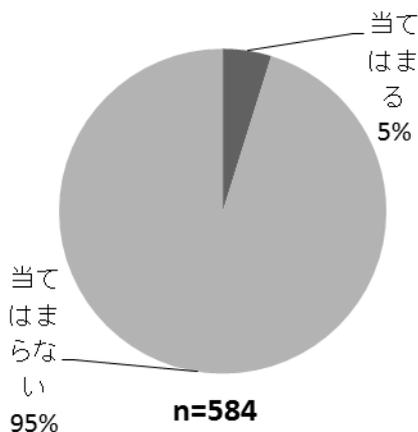
c) 学級懇談会



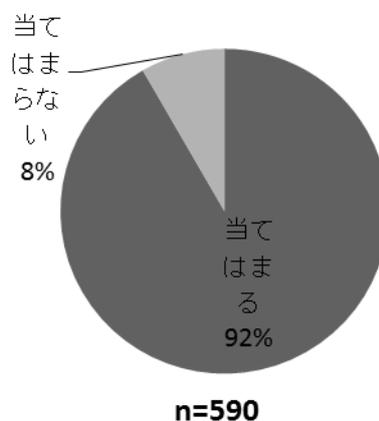
d) 個人面談



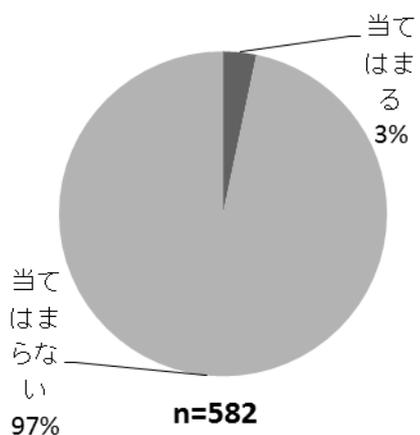
e) 教育相談



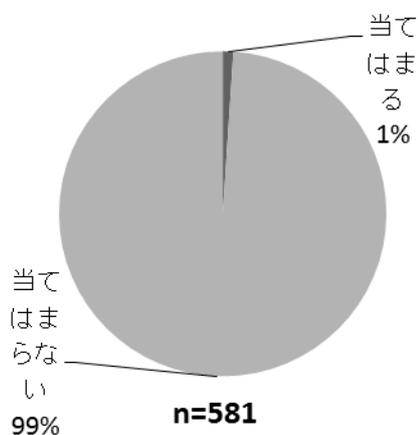
f) 配布する印刷物



g) その他



h) 実施していない



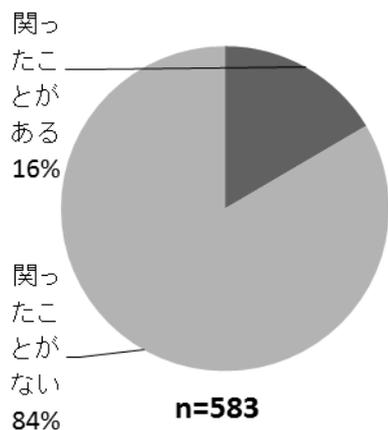
※問3 その他回答者

- ・PTA 総会… 7人
- ・保護者全体会… 2人
- ・ホームページ… 1人
- ・掲示物あり… 1人
- ・校内に掲示コーナーを設置している… 1人
- ・学校便り… 1人

教員による周知は、印刷物によるものが多い。このことから公民館においても年度初め等、必要に応じて保護者に周知しなければならない。

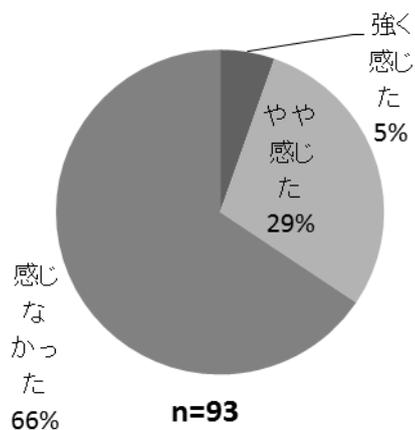
後の回答で明らかのように、教員としても家庭教育学級の効果を認めているのだから、より積極的な協力を求めていくべきである。

問4 問2で「知っている」と回答した方の内、あなたは家庭教育学級に関わったことがありますか。



学習会が行われるのは授業時間中なので、学校の中で関われる教員は、校長・教頭・担任外（教務主任・養護教諭・栄養士など）などである。

問5 問4で「関わったことがある」と回答した方で、家庭教育学級の実施を負担と感じましたか。



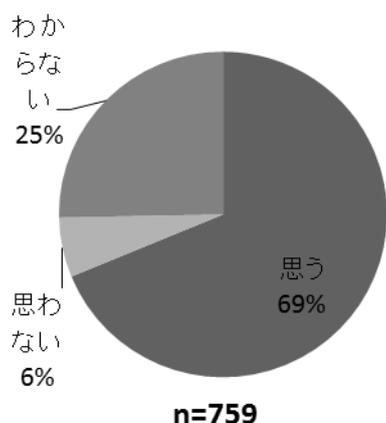
問6 問5で「強く・やや感じた」と回答した方は、負担と感じる内容を教えてください。

- ・それぞれの都合があり、時間がうまくとれない… 4人
- ・講話をしてほしいと言われ、事前準備に時間がかかった… 3人
- ・自分が保護者の前で話することになったから… 2人
- ・講師として準備や日程調整に時間を使ったが自分自身としても勉強になったのでやや感じた… 2人

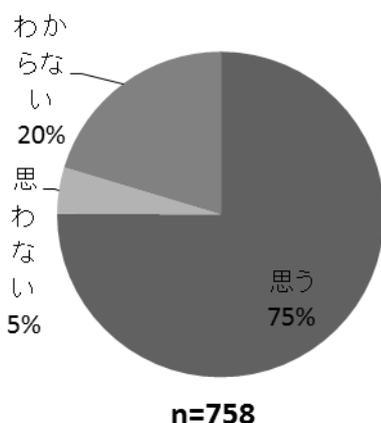
- ・学校施設を使うため、教育活動の制約が生じる… 2人
- ・事務処理や調整… 2人
- ・学校の仕事以外での仕事が増える… 2人
- ・良い企画でも広がっていかない… 1人
- ・一人一人と面談をして個人によってかかえている問題の理解度が違う… 1人
- ・家庭教の実施内容について適切なアドバイスが十分に出来なかったから… 1人
- ・話をすることになり1年目だったので内容に苦慮した… 1人
- ・前任校で、「外国語活動について」のテーマで講師役を務めた。通常の仕事をしてながらだったので、大変だった… 1人
- ・資料の準備、その場での質問への回答… 1人
- ・配布物や返却物のやりとりが多い… 1人
- ・役員になった方が大変そうでした… 1人
- ・日中仕事を休まなければならない… 1人
- ・家庭教育学級での役員などの分担、苦手な親との付き合い… 1人
- ・平日に行われるので働いている保護者が参加しづらい… 1人
- ・効果的な内容のように感じなかった。そのため、負担というより改善点があると思った… 1人

問7 家庭教育学級の実施で、子どもの教育に関する保護者の意識は改善できると思いますか。

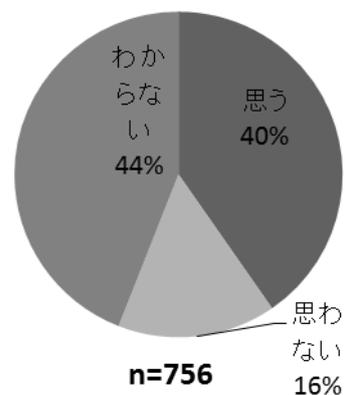
a) 悩みや不安、孤立感



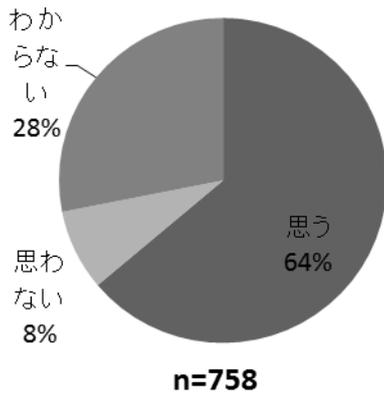
b) 知識や意欲



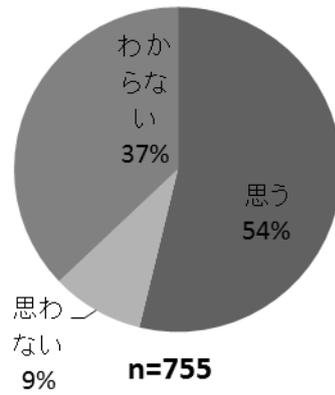
c) 家族間での協力



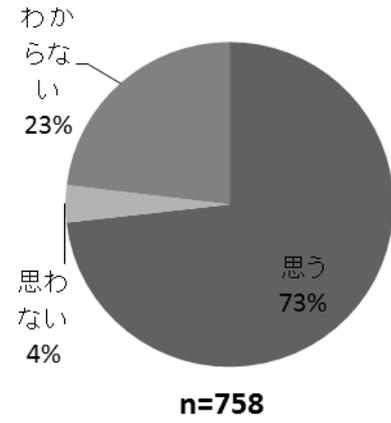
d) 学校との協力関係



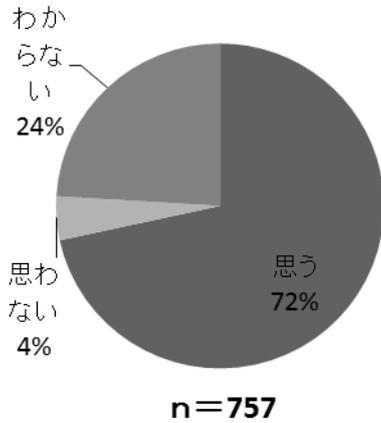
e) 地域との連携



f) 必要な情報の入手や利用



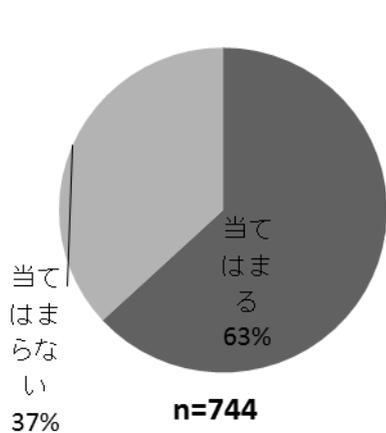
g) 身近な相手と相談する環境



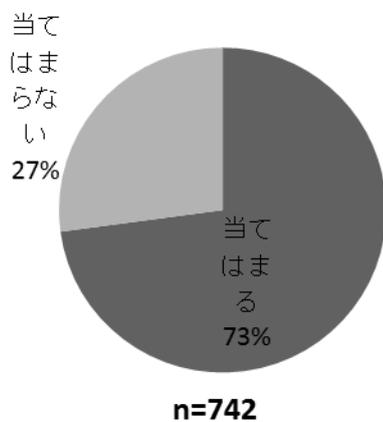
教員も家庭教育学級を開催することで、色々なことが改善できることを期待している。効果があることは実感しているが、協力にはいたっていない状況である。

問8 あなたは家庭教育学級以外の次の項目で、保護者に対する家庭教育支援策を必要だと感じますか。

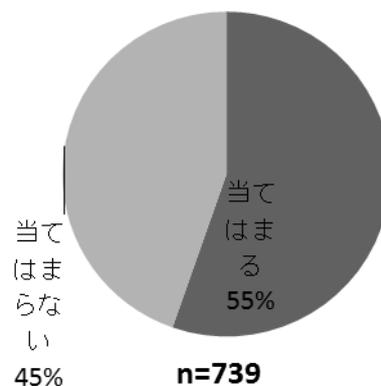
a) 学校が主催する子どもの教育に関する個別相談、学習会など



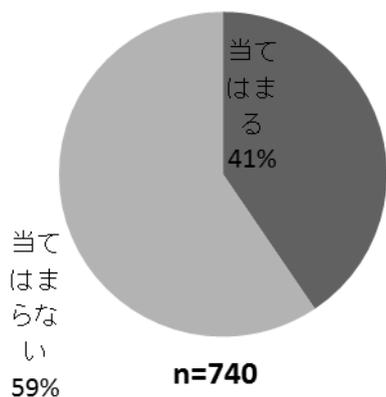
b) PTAや保護者会などによる、子どもの教育に関する学びや交流機会など



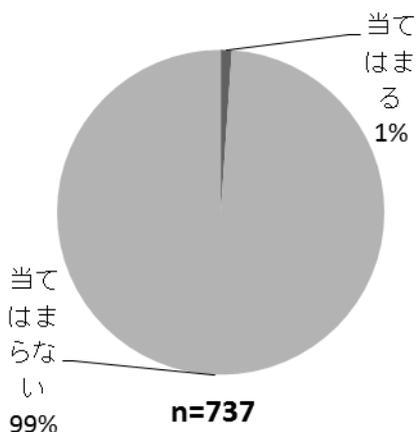
c) 公民館など市役所が行う、子どもの教育に関する学習会や交流機会など



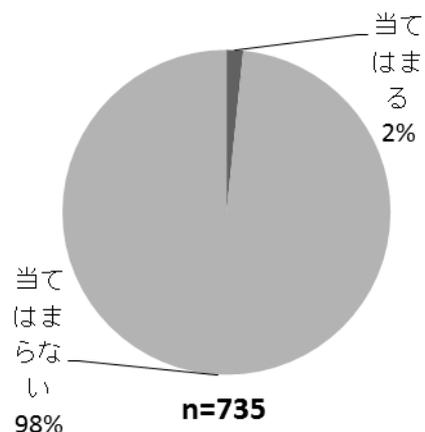
d) NPOや民間企業が行う、子どもの教育に関する学習会や交流機会など



e) その他



f) 必要でない

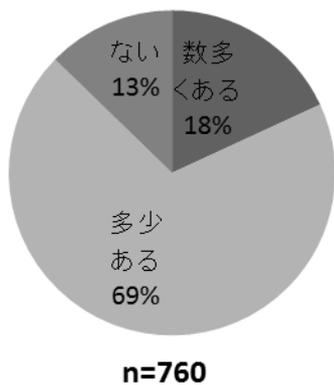


※問8 その他回答者

- ・公の相談に出ていかない人がより多く悩みを抱えている気がする…2人
- ・地域ぐるみの交流…1人
- ・学校200日解放、学校目安箱…1人
- ・保護者としての在り方を問うような講演を保護者向けに…1人

家庭教育支援策は必要だと感じている教員が多い。学校が主催する個別相談や学習会の必要性を認めるとともに、行政等の公的なサポートがあればより効果が上がると感じている。

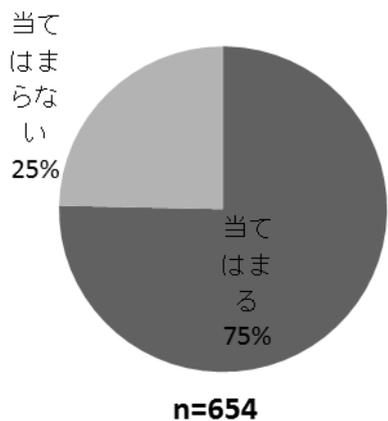
問9 あなたは保護者から家庭での教育について相談を受けたことがありますか。



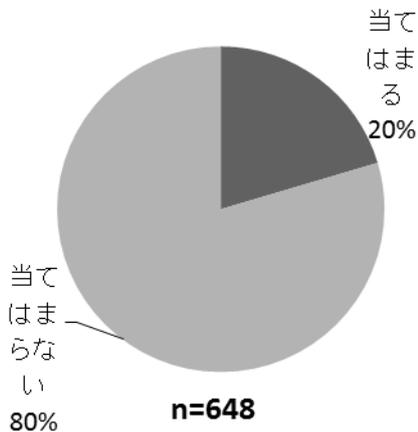
受けたことがある割合（『数多くある』と『多少ある』の合計）は、87%である。ほとんどの教員が家庭教育について相談を受けている。

問10 問9「数多くある」、「多少ある」と回答した方にお聞きします。どのような相談内容でしたか。次の当てはまる項目にすべて☑をつけてください。

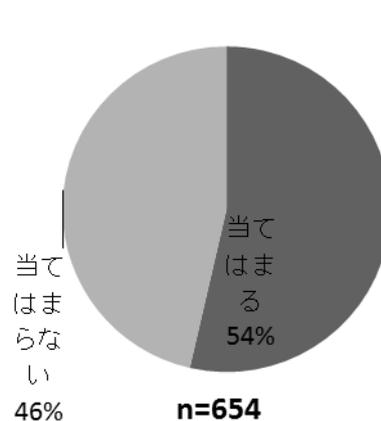
a) 学力・体力



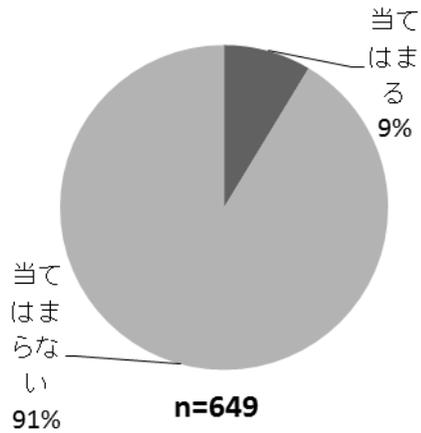
b) 健康



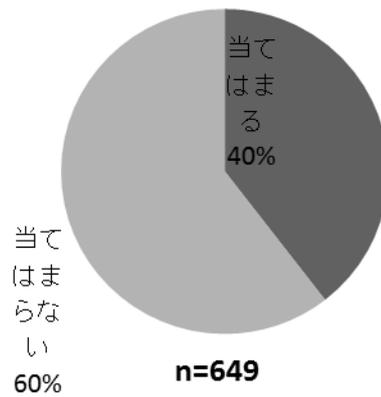
c) しつけ



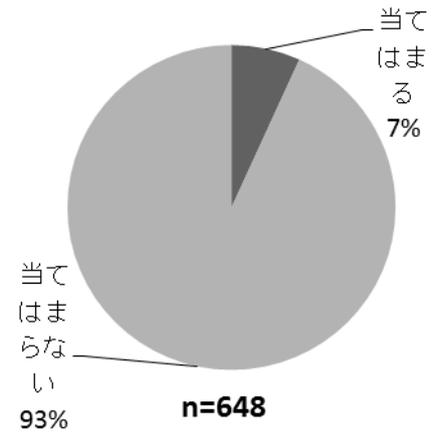
d) 子どもの暴力



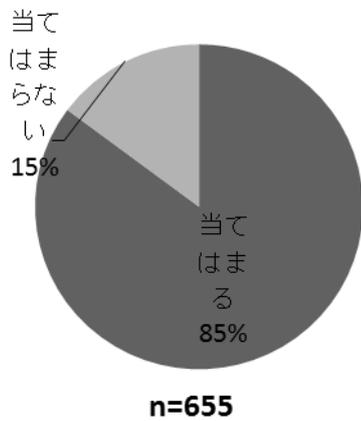
e) 不登校



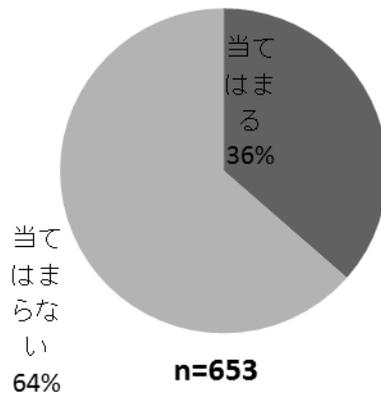
f) 非行



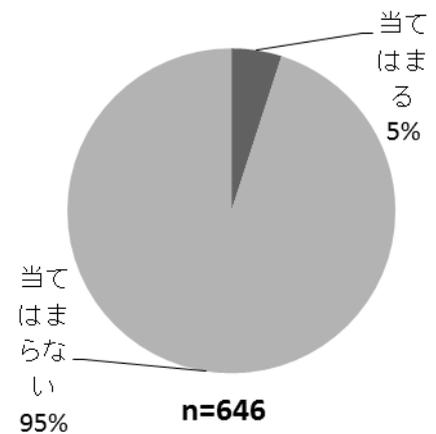
g) 友達関係 (遊び・いじめなど)



h) 子どもが学校生活になじめない



i) その他



※問 10 その他回答者

- ・ 家族間の人間関係… 6 人
- ・ 特別支援… 2 人
- ・ 保護者同士の関係づくり… 2 人
- ・ 育児… 2 人
- ・ 宿題をやらないのでどうしたらよいでしょうかという相談… 1 人
- ・ 学習について… 1 人
- ・ 父親の教育への無関心… 1 人
- ・ 休みの過ごし方・遊び方について… 1 人
- ・ 保護者（親）としてどう対応していったら良いか。迷いがあればよく話すこと即担任やその他の方に相談することが子どもにより影響を与えること… 1 人
- ・ 親の暴力… 1 人
- ・ 発達につて… 1 人

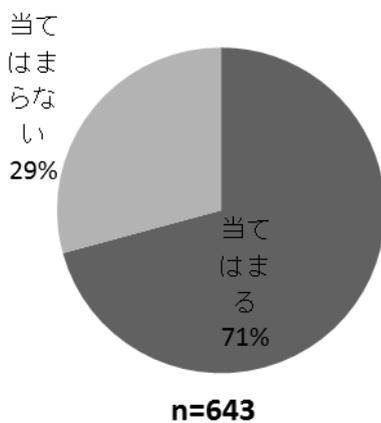
- ・偏食について1人
- ・友達ができない…1人
- ・母親のうつ病。友だちの親同士の関係…1人
- ・言葉使い、反抗…1人
- ・子どもの抱えている問題…我が子をどう理解していったらよいか…1人
- ・発達の遅れ、学習の遅れ、表現力など…1人
- ・忘れ物…1人
- ・子供が死を意識して、不安定な状況になったとき…1人
- ・親の体罰…1人
- ・金銭的なこと。校納金について等…1人
- ・担任への不満…1人
- ・精神的な不安…1人

保護者への調査、問2の関心のあることと同様の結果である。a「学力・体力」75%、g「友達関係」85%など。

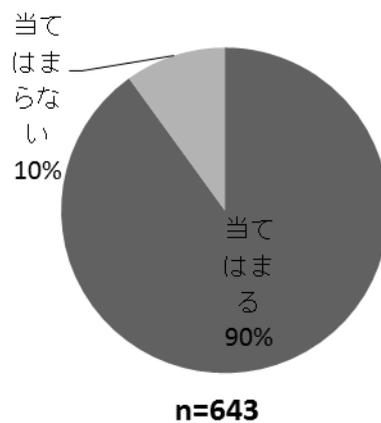
ただi「その他」の記述から、学校に持ち込まれる相談の内容の多様性が伺える。

問11 問9で「数多くある」、「多少ある」と回答した方は、次のどのような対応をしましたか。当てはまる項目すべてに☑をつけてください。

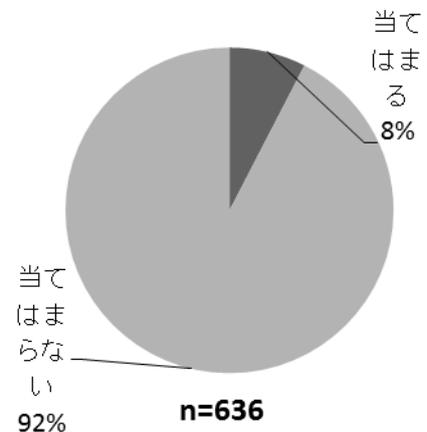
a) 自分で解決した



b) 上司や同僚に相談した

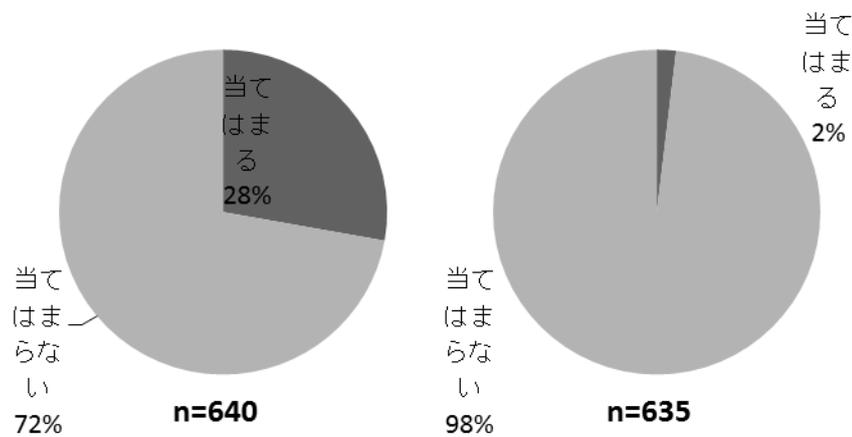


c) 教育委員会や市役所に相談した



d) 専門家（専門機関）に相談した

e) その他

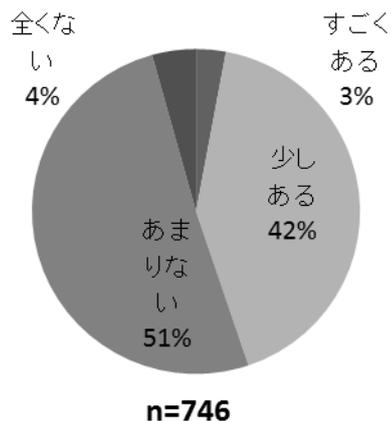


※問 11 その他回答者

- ・ 専門機関を紹介した。行った人と行かない人がいた… 1 人
- ・ 校内の特別支援コーディネーターに相談… 1 人
- ・ 先生方に相談し、教えていただいた専門機関を保護者に紹介しその後、家庭から専門機関に相談した… 1 人
- ・ 保護者の話を真摯に聞くことで、一緒に解決するよう努力した… 1 人
- ・ 学年で対応した… 1 人
- ・ 研修に参加した… 1 人
- ・ 親友に相談… 1 人
- ・ 担当が通級指導教室（情緒）なので、当然対応する必要があります… 1 人
- ・ 専門書を読んで勉強するなどして理論学習してから答えた… 1 人
- ・ 特別支援員に助けってもらった… 1 人
- ・ SC… 1 人
- ・ 本やインターネットも参考にした… 1 人
- ・ 医療機関を紹介した… 1 人

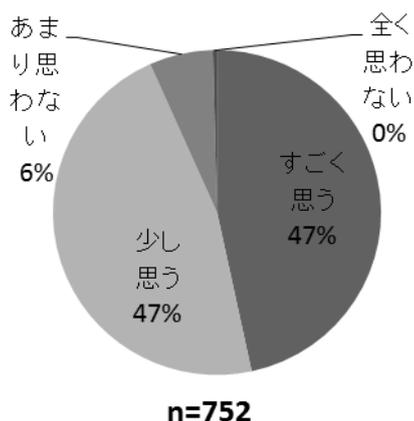
担任から上司・同僚に相談というルートをとっているという点からも学校組織としての体制が整っていると感じられる。

問 1 2 保護者の家庭教育に関する相談について、あなたはその知識や対応に自信がありますか。



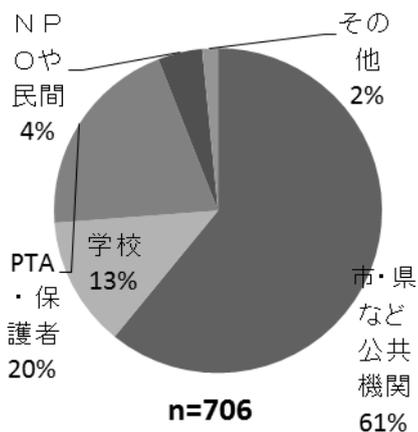
『あまりない』、『全くない』と回答した教員は55%いるが、それは年齢が若く、経験の少ない教員が増えているためなのか、または単純に知識に対する自信がないと感じているのだろうか。

問 1 3 あなたは保護者の家庭教育に関する相談に対応する教員を、支援する体制が必要だと思いますか。



94%の人が『すごく思う』、『少し思う』ということは、学校の先生方は何らかの支援を求めているということが如実に出ている。

問 1 4 家庭教育支援策は、誰（どの機関）が主に取組むべきだと思いますか。



学校の中で解決できる内容には限界があるので、今後も引き続き公共機関による支援策は必要である。

問 1 5 問 1 4 で答えた理由を教えてください。

〔市・県など公共機関 回答者〕

学校に余裕がなく、学校のみで担うには無理がある

- ・学校に余裕がなく、学校のみで担うには無理がある… 61人
- ・学力など本来は学校が対応すべきであるがこのところ問題が複雑化し学校だけでは対応ができなくなっているから… 5人
- ・学校側の仕事負担軽減… 5人
- ・学校が身近でいいが、そこまで手が回らない。市などでやってもらおうと信頼性もあってよい… 1人
- ・学校での指導とまた別だから… 1人

専門家の配置や情報を集めることができるから

- ・第三者・専門知識を持った人が取り組んで下さる方が違った角度からの見方が出来るから… 14人
- ・専門の相談機関が一番適切な対応ができると思うし必要だと思う… 12人
- ・公共機関のほうが専門家を配置できると思うので… 10人
- ・専門知識を持った方が、保護者の方だけではなく、教師も含め教育全般にわたってカウンセリングしてくれる機関がいいと思うので… 5人
- ・公共機関が先頭だって推進してくれたほうが良い。学校単位では責任が重過ぎる感がある。専門性という点でもよいと思う… 3人
- ・専門家の配置や情報を集めることができるから… 2人
- ・学校では情報収集を専門の機関につなげるのが精一杯。アドバイザー等の支援が望ましいと思ったので… 1人

予算・人員関係

- ・費用、人脈の広さから考え、主として取り組んでほしい… 4人

- ・家庭教育支援を上手く行う為には資金労力共に必要となる為… 2人
- ・学校、保護者の立場がちがうところから教育を考えた時にすれ違ってしまう場合があり、より客観的な立場から子ども観や教育観を考えられるから。それなりに費用がかかることもあるから… 1人
- ・予算が確保されているから… 1人

身近で相談できるから・学校以外の支援が必要

- ・身近で相談できるから・学校以外の支援が必要… 3人
- ・学校外からいってもらわないと進展しない。学校から保護者への指導はその後の関係を考えるとできない… 3人
- ・きちんとした公的な機関での援助は、当然のことである。一番安心して相談できると思う… 3人
- ・学校以外の場も必要だと思うから。学校が全てでは世界が狭くなる… 3人
- ・教育を支えるところは地方自治体であるべき。相談員専門家カウンセラーなどきちんと対応してしっかりと支えてやりたい。自信のない親が多い… 2人
- ・公共機関だと信頼できるので… 2人
- ・身近だけれど公私の区別ができる機関が支援するのが良いと思う… 1人
- ・学校に対する思いなど、学校に言えない本音を言える場所が必要だと思うから… 1人
- ・誰でも参加できる、身近なものになると思うから… 1人

広く平等であり、実情を一番わかっているから

- ・広く公平にできると思うから… 15名
- ・幅広い支援が必要だから… 6人
- ・学校はなかなか家庭まで踏み込めないと思います。PTA 保護者は立場が同じため相談しにくいと思うので第三者の公共機関を選びました… 4人
- ・客観的に見られるところ… 3人
- ・守秘義務が成立するから。専門の機関だから… 2名
- ・家庭教育の支援は夫婦関係や金銭の問題が多く介入している為… 2人
- ・実情を一番わかっていると思うから… 1名
- ・どの家庭にも必要だから… 1人
- ・責任の所在の明確化、必要な資料の収集能力から… 1人
- ・誰よりも公平に個人情報を守られる中で、取り組むことが必要… 1人

一貫した、共通の支援が必要だから

- ・ある程度共通の支援をするべき… 2人
- ・具体的な目標やねらいに沿って実施することができると考えるから… 2人
- ・一貫した、共通の支援が必要だから… 1人
- ・個別に取り組むと学校によって差が出てしまうので、どの親も等しく支援されるべきだと思うから… 1人
- ・統一した、その場に合った支援策が必要だと思うから… 1人

社会全体で取り組むべき

- ・社会全体で取り組むべき… 5人
- ・入学前からの系統だった支援が必要だと思います。若い親を社会が支えるシステムが大切だと感じています… 3人
- ・学校と市とが協力できたらいいと思う… 2人
- ・家庭は、地域との連携が大切。子どもは家だけでは育たない。… 1人
- ・公民館や児童館が協力して下さったら地域保護者学校が一体となって子供を育てていけるのではないかと

思います…1人

公共機関の役割は大きいと考えるから

- ・まずは公共機関であると思ったから…6人
- ・教育という人間の根幹に関わる課題は公の支援が必要だから…2人
- ・公共機関の役割は大きいと考えるから…1人
- ・教育基本法で定められたから…1人
- ・他の機関では負担が増え十分な取り組みができないと考える…1人

〔学校 回答者〕

学校の教員だから

- ・学校で手伝える部分を行う必要がある…2人
- ・学校は教育に貢献しなくてはいけないと思うから。…1人
- ・学校のことを理解している職員がいい…1人
- ・子供は学校に通っているから…1人
- ・1つに絞るのは難しい公共機関保護者学校が連携して取り組むことが大切だと思うがその三つをコーディネートするのは学校だと思います…1人

一番身近な存在として相談できるから

- ・保護者にとっても身近な存在だから安心してできると思う…5人
- ・一番身近な存在として相談できるから…2人
- ・保護者にとって身近でよりどころとなるのは学校だから公共機関に出向くのは敷居が高いのではないのでしょうか…1人

学校と家庭との連携が必要と感じるから

- ・学校と家庭との連携が必要と感じるから…3人
- ・教師が保護者と向きあうべきだと思うから…1人
- ・もっと知識を深めて欲しい。一方保護者との関わりを深めて欲しい家庭は参加していない。参加していない家庭への働きかけが大切…1人
- ・学校との共通の理解が必要だと思うから…1人

子どものことをよく知っている。

- ・子どものことをよく知っている…9人
- ・子どもと一番関わる…5人
- ・子どもに関することがが多く、すぐ対応することができる…2人

〔PTA・保護者 回答者〕

保護者同士のほうがわかりあえるから

- ・保護者同士のほうがわかりあえるから…9人
- ・保護者のことは保護者が一番理解できるし、横のつながりができることで解決できることが多い…7人
- ・同じ子どもを持つ親同士のほうが、安心して（構えることなく）話をすることができるため…3人
- ・保護者同士で困っていることについて学びあえるから…2人
- ・同じ家庭としての立場から互いに自分の子どもを把握する機会になる…1人
- ・保護者同士が主体的に取り組むことが望ましいと思う…1人
- ・保護者間の相談やアドバイスの場が減っていると感じるから…1人

家庭ですべき

- ・家庭ですべき…5人
- ・一番身近な組織（仲間）である…5人
- ・家庭が子どもを一番把握しているから…3人
- ・教育の原点は保護者にあると思うから…3人
- ・家庭に関する悩みや具体的な支援策は当事者である保護者が一番よく知っていると思うから…2人
- ・親の責任が大きいと思うから…1人
- ・学校からよりも保護者自身の意識改革には、当本人が動かないと何もならないと思う学校は、その企画の相談や協力者としてできたらと思う…1人
- ・家庭でできることが多いから…1人

PTA

- ・学校主体のものよりも PTA 保護者主体の方が参加しやすいと思うから…1人
- ・学校と家庭の連携は密接で切り離せない。集団の一員として子どもがどう生活しているのかがわかるのが担任（学校）である、学校と関わっている PTA 保護者が一番良い…1人
- ・PTA をもっと活用し気軽に相談できる場であってほしい…1人
- ・子供の身近にいる PTA が主となり見守ること、支援することが、一番適切なものができると思う…1人
- ・PTA の方々の力はすごい。影響力がある。本部の方のやる気は、他の保護者へのよい模範である…1人

地域

- ・地域を考慮しなければならないから…1人
- ・関わりの深い人たちや身近な人たちの支援が必要…1人
- ・地域の問題だと思うから…1人
- ・親同士、地域の繋がりを取り戻す必要があると思うから…1人
- ・みんなで子ども達を育てたい…1人
- ・何もかも学校というのはよくない。みんなでよくしていくことが連携に繋がると思う…1人
- ・学校は現状で手一杯です。地域や社会が支える必要があると思います…1人
- ・学校はやることが多く、これ以上の負担は無理だから…1人

その他

- ・公的な機関が家庭でのしつけや学習について、どうこう言うべきではない。本来は「支援策」がないとまらない状況もおかしい…1人
- ・学校からだ押し付けられるイメージがあると思う、保護者主体の方がよいと思われる…1人
- ・保護者同士、話し合えるような関係性が希薄…1人
- ・保護者の横のつながりが希薄に感じるので…1人
- ・保護者に教育を知ってもらう機会にできるかもしれないと思いました…1人
- ・支援策はケース by ケースなので詳細を明確にし、即対応することが大切だと思うから…1人

〔NPOや民間 回答者〕

多面的・専門的である

- ・NPO団体や民間の方が相談内容に対して専門的にアドバイス等できると思うから…2人

- ・24時間対応、いつでもどこでも様々な対応が出来るのはNPOや民間だと思うので…1人
- ・いろいろな方法が可能だから…1人
- ・教育に関して、民間の方々の考えや知識・アイデア等に触れてもいいのではと思う…1人
- ・対象でワクにしばらく出来ない対応ができそう…1人

学校以外のほうがよい

- ・保護者は学校とは違う第三者の意見や声の方が耳を傾けやすいのでは…と思う部分もあるので…2人
- ・学校以外のほうがよい…1人
- ・学校でも保護者でもない第三者からの支援があつていいと思う…1人
- ・学校に任せるには負担が大きすぎる。民間のサービスとしてしっかり線引きをした対応が必要…1人

公共機関が行うには限界がある

- ・公共機関が行うには限界があると思うため…1人
- ・これ以上、学校や公的機関に負担をかけるべきではない…1人

その他

- ・家庭教育は生涯教育につながるので…1人
- ・市県税を使用するものではない…1人

〔その他 回答者〕

- ・カウンセラー専門家…1人
- ・特定された機関でなく、各々の機関が協力・連携するのが良い…1人
- ・一つに限らない…1人

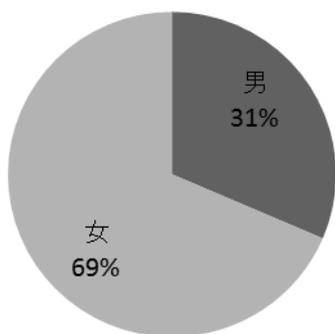
○今回の調査、またはそれに関わらず、ご意見等ありましたら記載してください。

- ・母親にとって勉強になるよい機会だと思います。ただ、関心を持ってほしいと思う人たちは来ないのでたくさんの方に参加してほしい…1人
- ・家庭教に参加している方は意識が高く家庭も落ち着いている。それ以外の保護者への支援が必要…1人
- ・教育に関心のある親が来ているので、本当に聞いてほしいのは、来ていない親だと思う。…1人
- ・本当に必要な家庭には、支援策が行き届きにくいのをどうするとよいのか…1人
- ・家庭教に参加してほしい児童の親は参加できない状況にあることが多い。その点が課題であると思う…1人
- ・母子家庭、共働き家庭等、家庭教育学級が受けられない家庭への支援を手厚くしてほしいと思います…1人
- ・せっかく開いても来るのは関心の高い親ばかりで、本当に受けてほしい人たちをどうやって取り込むかが問題…1人
- ・家庭教育学級に参加している（あるいはできる）家庭はよいが、参加できない家庭のほうが多い。そういう家庭のサポートを民生委員やその他専門機関と連携して行えるところが必要だと思う（コーディネートしてくれる機関）本当に必要な人には情報が届いていないのでは…1人
- ・仕事をもつ保護者が増え、家庭教育学級参加者がなかなか増えないのが現状、開催時期時刻など従来以上の工夫が必要かなと考えています…1人
- ・学校に批判的な方が多いので協力していく考え方を広めていただきたい…1人
- ・いつもありがとうございます。教員もがんばります…1人
- ・家庭の教育力の差が大きくなっています。せっかくの良い情報も隅々に行き渡らず熱心な人、そうでない人がまた出てきています。時には、ある程度の強制力を持った学習会、講演会も良いのかもしれない…1人
- ・家庭教育学級はPTAの任意で開催されていると思う。意欲や関心のある保護者は参加しているが、時間がない保護者は参加したくても無理なのが現状であると思う。もっと全体に呼びかける必要があると思う…1人

- ・もっともっと多数の保護者が、家庭教育学級等に参加できるとよいと思います… 1人
- ・自分たちの学習だけでなく、地域や保護者（家庭教育の）のリーダーとなって学習したことを生かしていただけたらより子どもたちのためになると思います… 1人
- ・いつもパンフレットを見ていて参加したいなと思っているが、その時間は勤務中なので無理なのが残念。… 1人
- ・家庭教育学級で企画している講演等含めて参加したいと思うこと多々ありますが何せ指導中なので参加できません。これからも保護者が参加したいと思う魅力ある企画をお願いします… 1人
- ・多くの情報機関が（学校も含む）情報を増やしても必要とする個には入れない→学校は全体の底上げに努めるしかない… 1人
- ・家族を作ること→結婚の段階、または妊婦と夫→このころの父親学級、母親学級（病院や産院でのものも含む）が大きなくさびになると思います。→学校で学ぶ（子ども）の時代以後の世代に教育する場がこれからは必要なかと思えます… 1人
- ・横のつながりで情報を共有することが大切だと考える… 1人
- ・家庭・地域の教育力が低下してきている。保護者を支援しなければいけないと思う… 1人
- ・問1など個人差がとても大きい。関心があるひとは、様々な活動に協力したり参加したりすることによりつながりも多く情報も得やすいのだろうと思う。私たちから見て必要だと思う人は保護者としての意識は低いように思う… 1人
- ・家庭教育学級への参加者がもっと多くなればと願っています… 1人
- ・どんどんやった方がよいが、学校主催のものは学校の負担が多くなるのでそれは考えないといけない… 1人
- ・松戸市に矢切地区以外にも公民館を設置し、専門的な知識や経験をもつ社会教育指導主事を配置すれば、家庭教育がさらに充実すると思います。… 1人
- ・親同士のコミュニケーションを広げる場としてよいと思います… 1人
- ・支援が必要な子ども達が多くなっている。人的支援が必要である… 1人
- ・親のしつけの仕方や子に対するお金の与え方、物の与え方、学習にかたより、自立した生活力（はさみ、のり、整理整頓、話し方、食べ方、はしの持ち方など家庭でしてきたことが今できていない）について… 1人
- ・家庭教育学級の広報活動又、参加してよかったとなるような魅力ある企画が必要であると思う。又、広く小中高などに関係する内容もあるといいと思う。親同士の交流の場も必要だと思う… 1人
- ・PTA活動で顔見知りになると、様々な情報が入り始め、独立していた保護者も元気になる。どんどん参加してほしい… 1人
- ・家庭教育学級に、担任なども参加出来るとよい良い。… 1人
- ・学校にお任せや学校が中心となってやることにはもう限界がきている。公外の人々が運営することが必要… 1人
- ・「一人ひとりの子どもを大切に育てたい」という願いは、立場が違っても同じ願いだと思うので、子どもの実態や願いに合った家庭教育学級を進められるようにみんなで意見を出し合って考えることが大切だと思います… 1人
- ・今、仕事を持っている親が多く、参加したいと思っても参加出来ない状況です。平日の午前中の会議ではなく、平日の夕方や土、日等多くの方々が参加できる工夫が必要ではないでしょうか… 1人
- ・家庭教育学級について学ぶ場があれば、学習してみたい… 1人
- ・学校もいろいろなところとつながって、連携していく必要がある。… 1人
- ・本当に必要な人の参加があるのかと思う。意識の高い人が参加して、それはそれで結構なことであるし頭も下がるが、それ以上の広がりが見られない気がする… 1人

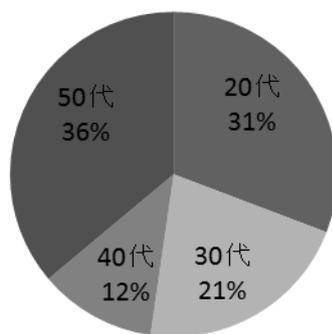
- ・サポートできる機関が包括的にできていくと良い… 1人
- ・子ども達が抱える問題が非常に多く、重いので、保護者も児童も相談できるカウンセラーを毎日常駐させてほしい（～県が）… 1人
- ・必要であると思うが、一方、今は色々ところで情報提供されているためか、担当者が苦勞して開催していると思われるが参加者が少ない。（とても残念だと思う）親のニーズをまずあらためて把握する必要があるのではないかと。その上で、各校から地域各とか、担当者の負担軽減を考えてやっていってはどうか… 1人
- ・家庭での教育が薄くなっているため、必要だと思う… 1人
- ・教育に限らず色々な方面の講座が開かれていて、むしろ教育以外の講座（フラワーアレンジメント、アロマセラピー等）の方が出席が多いので、あまり学校側は手を出さない方がのびのびできると思います… 1人
- ・今年は、教育学級の希望が多く、よいことだと思う。親の孤立感をなくすためにも大事な組織だと思う… 1人
- ・幅広く知識を身に付けて、見聞を広めて欲しい… 1人
- ・教師は視野が狭いので、多種の職業の方と話をする機会を持つことだと思います… 1人
- ・家庭教育学級が単なる保護者の手作り教室やおしゃべりの会にならずに、意見交換になる機会であればよいと思う… 1人
- ・保護者から相談を受けたものや、子どもの問題行動から面談等を行うが、積極的に取り組んでやろうとは思わない… 1人
- ・市や県ができないところを学校という場で行うことにより、効果をあげることができると思う… 1人
- ・家庭教育学級の良さが多くの人に十分に伝わってないのではないのでしょうか… 1人
- ・公民館職員が地域住民への広報活動が必要なのは。保護者地域住民の悩み相談（児童・生徒の子育て等）教養等の研修講座を積極的に示してはどうか… 1人
- ・子どもの人数が少ないことや時代の流れで子どもを守ることに必死になってしまうことが多く子どもが伸びやかに育っていかないことが日々感じられます。子育てについての会により子どもの特性を知るとはとても重要だと思います… 1人
- ・ネットやスマホ等の知識が保護者に不十分。しかし、子どもたちはこれを媒介にして、様々な問題にまきこまれている。これらのことに関する知識が必要… 1人
- ・私は、10年間小学校で勤めた後、10年家庭に入り、また10年今の少人数指導で復帰している。担任は保護者から相談を受けることが多いが、専門的知識以前にカウンセリングマインド（共感）を学ぶべきだと思う。自分が保護者として悩んでみて現役時代にそれが欠けていたと痛感した。子どもだけでなく保護者も惑い、悩んでいることがあまり教師はわかっていない… 1人
- ・個にまとまりすぎる感がある。（子育て家庭）地域サークル（サッカーソフト・・・）などに子供が入っていればそのつながりがどんどん広まっていくが子ども会だけではなかなかつながりが広がったり深まったりしない。子育てで悩んだとき近くに一緒に考えてくれる人がいるといろいろなことがスムーズに解決したり思いを変えたりすることができる、家教などでつながりができた保護者は心強いであろう… 1人

A) あなたの性別を教えてください。



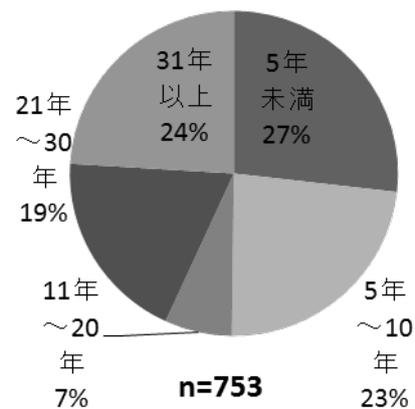
n=758

B) 平成25年4月1日現在、あなたの年齢を教えてください。



n=755

C) あなたの教員経験年数を教えてください。



n=753